

キラリ輝く！ 児童委員活動

～主任児童委員制度30周年を迎えて～



社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会
民生委員児童委員部会

令和7年9月

目次

〈発行にあたって〉 部会長・副部会長から一言	1
児童委員活動に込めた「想い」を紹介します	2
主任児童委員制度の変遷と今	3

活動事例

- “ちょっと”お節介な近所のおばさんを目指して（鎌倉市第一地区） 4
- かわいい赤ちゃんとママの大事な居場所～赤ちゃんサロン～（川崎市宮前区宮前第三地区） 5
- 未来へ「つなぐ」ための居場所をつくる（相模原市中央区星が丘地区） 6
- こんにちは！主任児童委員です～更なる活動に向けて～（綾瀬市中央地区） 7
- 地域みんなで子どもを見守りたい♡ 楽しみながらの活動（藤沢市明治地区） 8
- 親子で楽しめるまつり、つながりを感じる場所（川崎市多摩区生田第二地区） 9
- 「地域のつながる居場所」を目指して ～子育てサロンを通じて～（相模原市南区相模台地区） 10
- 時代に合わせた子育てサロンの役割（川崎市川崎区中央第一地区） 11

座談会

持続可能な児童委員、主任児童委員活動に向けて（上）	12
持続可能な児童委員、主任児童委員活動に向けて（下）	14

※本冊子は、神奈川県社協の機関紙『福祉タイムズ』（2024年4月～2025年3月発行）に掲載された記事をまとめたものです。このため、執筆者の所属・役職は執筆当時のものです。

〈発行にあたって〉部会長・副部会長から一言

部会長 三觜 壽則（神奈川県民生委員児童委員協議会会長）

主任児童委員制度は令和6年1月に創設30周年を迎えました。制度創設当初より、子ども・子育てを取り巻く状況は大きく変化しており、この30周年を機に、改めて、児童委員・主任児童委員の役割や意義について広く発信することとしました。

“主任児童委員だからできること”が各地域で展開されるよう、本部会においても異なる地域特性を活かした活動の共有や課題提起を行い、事業の充実を図ってまいります。



副部会長 今 富子

（川崎市民生委員児童委員協議会会長）

主任児童委員制度30周年を迎えて、子ども・子育てを巡る社会的背景や、課題の変化が多様化している中、主任児童委員・児童委員の対応の難しさが、垣間見える気がいたします。

今後の活動にあたり、子育て応援団としての役割を担い、子ども達がこの街に住んで良かったと思える心のケアに取り組む一助になれば幸いです。

副部会長 大貫 君夫

（相模原市民生委員児童委員協議会会長）

子どもを取りまく環境において、少子化や不登校、ヤングケアラー等の多くの課題を抱えている中、主任児童委員の「想い」と「努力」によって、主任児童委員制度創設30周年を迎えられたものと思います。

今回はその一つの節目として、活動の一端をまとめた本冊が発行できたことは非常に喜ばしく、本冊の「想い」を受け、今後も「子ども応援団」として、共通認識のもと皆様と共に歩んでいきたいです。

児童委員活動に込めた「想い」を紹介します

少子化や児童虐待等の子ども・子育てをめぐる課題が多様化・深刻化する中、地域における児童健全育成活動の中心になる存在としての期待が高まり、児童委員活動を専門的に行う「主任児童委員」制度が平成6（1994）年に創設され、令和6年1月に30周年の節目を迎えました。

令和5年4月にこども家庭庁が発足して以降、子ども施策の基本的な方針となる「こども大綱」の策定が進められるなど、子ども・子育てに関する制度・施策が変化する中、主任児童委員の役割や活動の充実、民生委員が児童委員を兼ねることの意義や真価が施策の中で問われています。

児童委員、主任児童委員は、この30年間「地域の身近なおとな」「子育て応援団」として、子育て中の親子が孤立して悩みを抱え込まないようにするための仲間づくりの場となる子育てサロンの運営、子どもたちの安心・安全のための登下校時の見守りなど、多岐にわたり地域の親子に向けた活動を重ねてきました。

また、児童虐待防止や健全育成を進めるネットワークづくりの中心的な役割を果たす等、子どもや子育て家庭を地域ぐるみでサポートする土壌づくりに貢献してきました。

これらの「子どもや子育て家庭が暮らす身近な地域の大人として、一人ひとりに寄り添う」支援や活動は、専門職にはない、児童委員、主任児童委員らしさです。だからこそ、子どもや子育て家庭を取り巻く幅広い関係機関・団体をつなぐ「橋渡し役」として、声にならない、なりにくい課題に気づき、伝えていくことが可能になります。

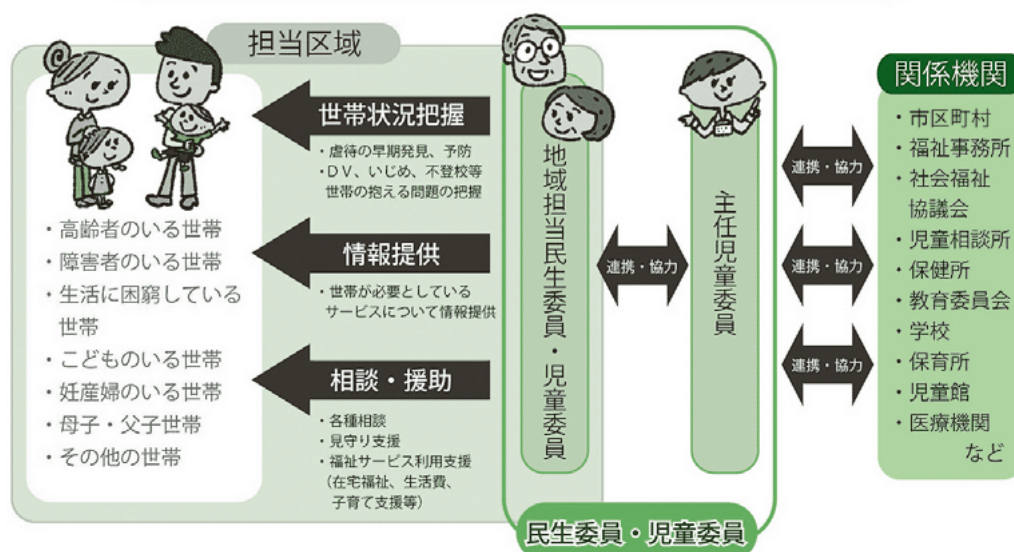
制度創設当初の平成6年と現在では、子ども・子育てを取りまく状況は大きく変化しています。

そこで、県、川崎市、相模原市の各民生委員児童委員協議会を構成員とする本会民生委員児童委員部会では、この30周年を機会に、改めて児童委員、主任児童委員の役割や意義について広く発信することにしました。

このコーナーでは、地域福祉の推進に関わる関係機関・団体の皆さんが、児童委員、主任児童委員の強みや価値等についての理解を深め、各地区で児童委員、主任児童委員との接点が生まれるよう、児童委員を担う方の活動の経緯や想いを込めた各地区の活動を紹介します。

子どもたちの健やかな成長と未来の幸せを願い、地域で私たちにできることを一緒に考えていきましょう。

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について



主任児童委員制度の変遷と今

子育て支援や児童の健全育成、関係機関との連絡調整など、児童委員活動を専門に行う主任児童委員。今月号では主任児童委員制度創設の背景や役割と活動、現状をお伝えします。

◆制度創設の背景

制度創設以前、少子化に加えて児童虐待や不登校などが社会問題となり、近隣関係の希薄化が進む中で、それまでの地域社会の子育ての支え合い機能の変化が見られ「健やかに子どもを産み育てる環境づくり」は課題となっていました。

これらを背景に平成4年9月、厚生省（当時）、全国民生委員児童委員協議会（現全民児連）、全国社会福祉協議会による「児童委員問題研究会」において、児童委員活動の更なる推進を図り、区域担当の児童委員との一体的な活動展開に向けて主任児童委員制度の創設が提案されました。これを受けた厚生省は「主任児童委員の設置について」（平成5年3月）を発出し、平成6年1月、主任児童委員制度が創設されました。

◆主任児童委員の役割と活動

主任児童委員は民生委員児童委員協議会（単位民児協）の規模に応じて2、3名が配置され、1. 関係機関と児童委員との連携の窓口となること、2. 児童委員の行う活動への援助などの役割があります。前者では市町村等と単位民児協のつなぎ役を、後者では子ど

もの課題対応のため児童委員との連携が期待されており、活動には登下校時の見守りや子育てサロンの運営支援等があります。

◆主任児童委員をとりまく現状

主任児童委員等を対象とした活動に関する調査（※）によると、主任児童委員の活動の効果として「子どもや親との信頼関係が築けた」「学校や保育所等との関係構築が図れた」などがあげられていますが、これらは長年にわたる地道で継続的な活動によるものといえます。また、児童委員との連携については「できている」との回答が約8割を占め、経験の長い主任児童委員ほど連携が図られている様子も見受けられます。しかし、「児童のケースはほぼ主任児童委員1人で抱えている」との回答もあり、主任児童委員が民児協内で孤立しないよう会長を中心とした対応が大切との指摘もされています。

このような現状のなか、本県でも地域の実情を踏まえ、やりがいを感じながら活動する主任児童委員が数多くいます。次月号では「児童委員・主任児童委員が果たしてきた役割と活動の意義を伝える活動」をテーマに実践を紹介します。

※：『地域における児童委員・主任児童委員の活動等の現状と課題に関する調査研究報告書』、全国社会福祉協議会、令和2年3月

参考：『児童委員活動の手引き48集』、全国社会福祉協議会・全国民生委員児童委員連合会、令和6年3月

主任児童委員関係年表

R 6	R 5	R 3	H 29	H 26	H 16	H 13	H 6	H 5	H 4	年
主任児童委員制度創設30周年	こども家庭庁創設、児童福祉法が厚生労働省から、こども家庭庁に移管	こども家庭庁創設が閣議決定	民生委員制度創設百周年	主任児童委員制度創設20周年	主任児童委員制度創設10周年 明記	「児童福祉法」改正。主任児童委員も個別支援への関わり可能なことが 「主任児童委員制度創設10周年 明記」	主任児童委員制度創設（1万3713人の主任児童委員が誕生） 「児童福祉法」改正。主任児童委員が児童福祉法上に位置づけ 「主任児童委員の活動要領」改正。主任児童委員について明記	児童家庭局長、社会援護局長の連名通知「主任児童委員の設置について」 発出	「主任児童委員問題研究会」中間報告提出 「主任児童委員問題研究会」による「児童委員問題研究会」設置	国・制度の動き

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



鎌倉市第一地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 長原 桂

この街に引っ越してきて、じきに子どもが生まれました。親も親戚もないワンオペ育児でしたが、そんな時にご近所さんが声をかけてくれました。子どもを預かってくれたり、話を聞いてもらったり、心から感謝しています。

私は学生時代に発達心理学を専攻し、子どもと関わるボランティアをしてきたので、子どもの成長を見るのが好きです。地域の子ども会でそんなお話をしたところ、その方が主任児童委員で後任を探しているというご縁でした。

今度は私がそんなご近所さんになりたいと、主任児童委員をお引き受けしました。

"ちょっと" お節介な近所のおばさんを目指して

主任児童委員の活動は、地域の子どもの安全見守り、学校や自治会、民生委員との連携、そして、主任児童委員が主体で行っている子育てサロンです。一緒に遊びながら悩みや地域の情報交換など、おしゃべりを楽しんでもらい、子育ての仲間を作ってもらうのが一番の目的です。

今は一緒に子育てをするお父さんが多く、ご両親共に子育てに熱心で勉強もしている印象です。簡単に情報が手に入る反面、メディアの情報は玉石混交なので、悩んでしまう方もいると思います。病院等に相談するほどでもないけれど、気になることを子育てサロンでお互いに相談したり、主任児童委員や民生委員の子育て体験談を聞いてもらうことで、肩の力を抜いて楽になれば幸いです。私たちのサロンでは、専門的な

ことも気楽に相談できるようにと定期的に看護師さんに来ていただいています。また、親子共に刺激や気分転換になればと、リトミックやコンサートなどのイベントも企画して楽しんでいただいています。

最近では、問題を抱えたご家庭について、学校や関係機関との会議が増えました。主任児童委員は専門家ではないですが、だからこそできることもあると考えています。いい関係を作っておくと、必要に応じて関係機関につなげられるのではないかなと思うからです。

それにはまず、信頼できるご近所さんになりたいと思っています。子育てサロンに来る親子と街で偶然会って挨拶したり、見学に行った学童保育で遊んだ児童に後日「あ！ご近所さん！」と声をかけられるの

は、とても嬉しく主任児童委員をやったよかったと思う瞬間です。

私の目指しているのは、節度のある介入ーお節介です。泣いている子どもに声をかけたり、泣きやまない子どもを抱えたお母さんの荷物を運ぶお手伝いをしたり…その時限りの関係かもしれませんが、一粒の種になればと願い、親御さんには「がんばっていますね」お子さんには「あなたはいい子」と伝え続けていこうと思います。

"ちょっと" お節介なおばさんがいる街は、安全でいい街だと思いませんか？



子育てサロン『ひよこ』では「日常に遊びを」をコンセプトに、お家にあるもので親子遊びのヒントを紹介しています。この日は手形足形をとってペンやシールでアート作品を作りました

地区の概況

鎌倉市 第一地区



	人口	16,838人
	世帯数	8,376世帯
	子ども(15歳未満)	1,594人
	保育園・幼稚園	6園
	小学校	4校
	中学校	3校
	民生委員児童委員	22人
	うち 主任児童委員	2人

(令和6年5月1日現在)

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



川崎市宮前区宮前第三地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 目代 由美子

私が主任児童委員になったのは4人の子どものうち、1番下の子が中学に上がる頃で、21年前のことです。小学校・中学校とPTA活動が続け、会長、副会長の役を受け楽しく活動している中、地域活動で知り合った民生委員の会長に誘われました。ちょうどその頃は1番下の子が小学校を卒業し、PTA活動が終わるところでしたので、また子どもと関われると思い、喜んで引き受けました。

宮前第三地区民児協の中では児童部会の部会長を務めています。宮前第三地区社協の活動にも参加して、そこでは小学生と花を植えたり、中学生の福祉体験を行っています。

かわいい赤ちゃん和妈妈の大事な居場所～赤ちゃんサロン～

川崎市宮前区は、都心から電車で約30分と、通勤には大変便利で、そのうえ緑豊かな住宅地です。住民は転入転出が多く、子育て世代のファミリーが多く住んでいます。

宮前第三地区民児協では、毎月第3金曜日の10時から「プレママとママの集い」という赤ちゃんサロンを開いています。対象は2歳までの赤ちゃんとお母さん、そしてこれからお産を迎える妊婦さん（プレママ）。宮前地区会館の和室が会場で、スタッフは民生委員と主任児童委員全員の当番制になっています。地域担当の保健師さんと保育園の保育士さんも隔月で参加いただいています。

サロンにはいろいろなママたちが参加します。赤ちゃんを抱っこした経験がないままお産をしたママ、引っ越したばかりで自宅の住所も覚

えていないママ、同じ月齢の赤ちゃん与会ったことがないママ…。そんなママたちが「プレママとママの集い」に集まると、同じくらいの赤ちゃん、ママ同士と知り合うことができ、一緒に遊ぶうちに笑顔がこぼれます。

絵本の読み聞かせが始まると、赤ちゃんたちは急に静かになり、絵本に集中します。「おうちに帰ったらママと赤ちゃんだけだから、こんな風に絵本を読んであげると赤ちゃんも喜ぶですよ」と、ママたちへ声をかけています。スタッフは受付をしたり、手形足形スタンプを取るのを手伝ったり、ママ同士をつなげたりと、大忙しです。

4月から保育園入園のため、3月にサロンを卒業するママの一人が「私は産後うつになりましたが、こ

こに来るようになって症状が落ち着きました。ありがとうございます」と笑顔で話してくれました。

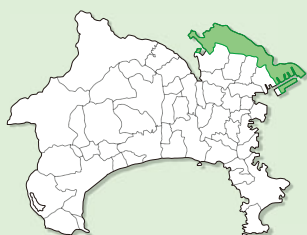


常にみんなの笑顔があふれる場所です

私たちは民生委員児童委員、主任児童委員であると同時に、地域のおじさんおばさんとしてママたちと顔なじみになり、赤ちゃんの成長と一緒に喜びます。ママたちはここを井戸端会議のようにして楽しい時間を過ごします。ママと赤ちゃんの大事な居場所をいつまでも守っていきたいです。

地区の概況

川崎市宮前区 宮前第三地区



	人口	29,006人
	世帯数	14,744世帯
	子ども(15歳未満)	5,983人
	保育園・幼稚園	10園
	小学校	1校
	中学校	1校
	民生委員児童委員	22人
	うち 主任児童委員	2人

(令和6年4月1日現在)

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



相模原市中央区星が丘地区 主任児童委員 豊田 里美

平成22年より主任児童委員となり、現在5期目を務めています。私は自営業（建築業）の仕事をして4人の子供を育てています。その中で、子ども会やPTA活動などにも携わってきました。当時の自治会の会長から「子どものことを色々頑張っているから主任児童委員にならないか」と声をかけていただき、主任児童委員となりました。

平成30年から「子どもの居場所づくり」を目的としたボランティア団体「こども広場ウェルカム」の代表としても活動・運営をしています。

未来へ「つなぐ」ための居場所をつくる

主任児童委員の役割をひと言で表すと、どのような言葉になるのでしょうか。教育や福祉、行政の専門家ではない主任児童委員は「地域の身近なおとな」「子育て応援団」として様々な活動をしています。私は、主任児童委員の役割は「子育てを応援する身近なおとな」として、子どもや保護者を専門家に「つなぐ」ことだと考えています。そこで、今回は「こども広場ウェルカム」の活動を通して、主任児童委員が「つなぐ」ことについてご紹介させていただきます。

こども広場ウェルカムは「子どもの居場所づくり」を目的とした団体です。現在、発達障害のある子どもの増加や、子どもの貧困や虐待など、子どもや子育てをめぐる問題は多様化・深刻化しています。専門家

ではない私たちにできることは何か考え、「子どもの居場所」をつくることにしました。

こども広場ウェルカムでは、どんな子どもたちにも平等に幸福になってほしいという願いを込めて「だれもがウェルカムな居場所」として週に3日間2時間ずつ、地域の自治会館を借りて活動しています。初めの1時間は勉強、残りの時間はみんなで遊んだり自由に過ごします。また、自治会や子ども会、学生団体等を「つなぐ」ことで、夏祭りやハロウィン、クリスマス会などの季節のイベントも行っています。

私たちの団体の理念は「子どもの最大の利益のために」です。子どもたちにとって「今」が楽しくなければ、子どもの居場所となることは難しいです。しかし、ただ楽しく遊ん

でいるだけでは、子どもの「未来」へつながりません。そこで、教育の専門家である教員や元教員、学生と子どもたちを「つなぐ」ことにしました。また、私は主任児童委員として保護者の方の相談に乗り、必要に応じて関係諸機関に「つなぐ」こともしています。

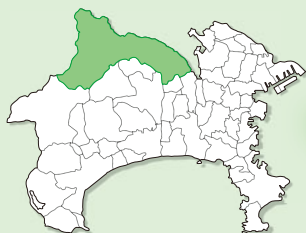
「つなぐ」ことで、子どもたちの未来を「つなぐ」ための居場所をつくることができると信じています。



令和5年の夏祭りでは、191人の子どもたちが楽しんでくれました

地区の概況

相模原市中央区
星が丘地区



	人口	17,746人
	世帯数	8,697世帯
	子ども（15歳未満）	2,035人
	保育園・幼稚園	6園
	小学校	1校
	中学校	0校
	民生委員児童委員	26人
	うち 主任児童委員	2人

（令和6年4月1日現在）

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



綾瀬市中央地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 栗原 芳子

中学校の養護教諭を経て、クラス担任を持ちたいと思い、児童学科にて小学校教諭の資格を取得しましたが、子育て中心の生活になりました。そんな折、自治会より主任児童委員の推薦を受け今日に至ります。

大切にしている言葉は、“人は人と接する事により成長する”です。多くの方々との出会いに感謝し活動しております。

こんにちは！ 主任児童委員です～更なる活動に向けて～

主任児童委員の子育て支援活動として、平成23年度より4から5か月児健診のお手伝いや、未受診者訪問を行っています。この活動は、市で「こんにちは赤ちゃん事業」が始まる際、主任児童委員として何かお手伝いできる事はないかと話し合った結果、スタートしました。健診前のオリエンテーションでは、地域で子育てを応援する主任児童委員の存在を多くの方に知ってもらえるチャンスと捉え、市を通して“こんにちは主任児童委員を知っていますか”という主任児童委員の名簿や関係機関の連絡先が載っているチラシの配布等を行っています。

保健師さんからは「ミルクやおむつなど、たくさんの荷物を抱えて来る方にそっと寄り添い優しく声をかけてくださったり、上の子の面倒を

見てくださったり、とても助かっています」と言っていました。さらに関係機関と連携して子育て支援をしていきたいと思っています。

未受診者訪問では、対象者にすぐに会えないことも多いため、数回は足を運び、対象児童の現認（安否確認）、所属を把握する事を第一に活動しています。訪問によって、市の未就学児の安全確認状況調査にも役立っているようです。

令和6年1月現在、県の統計によると、綾瀬市の外国人比率は6.5%と県内で箱根町、愛川町に次いで高いため、未受診者訪問でも外国籍世帯が多く、コミュニケーションの難しさを実感しています。そこで、主任児童委員会では（公財）かながわ国際交流財団やあやせ国際友好協会の方を招いて定期的に学習会を開

き、外国人と日本人の文化、習慣、子育て方法の違い等を学んでいます。

ある日の買い物途中、外国籍の女性がニコニコ近づいて来て「こんにちは、げんきしてます」と話しかけてくれました。この方は、以前未受診者訪問し、その後も継続して見守りをしている方でした。近況も話してくださり、なんだか嬉しくなりました。小さくガッツポーズしたくなりました。

「子育て支援は母親支援（父親支援）」として、地道な活動を一步一步進めていきたいと思っています。



4から5か月児健診は、市内の主任児童委員全員が関わっています

地区の概況

綾瀬市
中央地区



	人口	20,713人
	世帯数	8,755世帯
	子ども（15歳未満）	2,859人
	保育園・幼稚園	4園
	小学校	2校
	中学校	2校
	民生委員児童委員	26人
	うち 主任児童委員	2人

（令和6年7月1日現在）

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



藤沢市明治地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 小林 美幸

平成になる頃、神奈川県に住み始めました。鎌倉市から藤沢市へと引っ越し、生活の基盤も整いつつある中、ひょんな事から子どもの通う幼稚園のPTA会長を受ける事となりました。それ以降の趣味は「PTAです」と自己紹介で挨拶するくらい、人や行事との関わりが楽しいと感じる日々でした。そしてご縁があり、主任児童委員のお話を伺った時は、次のステップでまた楽しみたい!!の思いで門をくぐり、10年以上が過ぎました。地域の中で育む子どもたちを側面から少しでもバックアップできるよう、私自身も楽しみながら活動を行っています。

地域みんなで子どもを見守りたい♡ 楽しみながらの活動

私たち主任児童委員は地域で子育ての支援活動をしています。子育て支援センター・子育てサロン・子育て応援メッセ等、いろいろな支援の場での交流に参加しています。

子育てひろばでは、見守りの他にもリトミックや季節の行事を企画しており、たくさんの子どもの笑顔に出会うことがあります。ハイハイしていた赤ちゃんが歩いて走って、やがて元気な小学生になった姿を入学式、卒業式で見ることができると、我が子のように感動することも少なくありません。妊娠、出産、子育ての不安、不登校、発達の心配、仲間づくり、DV、虐待、子どもの様子がおかしい…子育ての悩みはたくさんあります。困りごとはありませんか？と気軽に相談できる存在でありたいと思っています。

主任児童委員の活動をしていく中で、まず地域を知りたいという思いもあり、地区内の情報冊子を作成しました。児童・高齢者・障がい者施設を全て訪問し、各所の特色をそれぞれに執筆していただきました。訪問したことで事業所の方々とお話しもでき、実際の様子を目や耳で感じ、新たな発見も多々ありました。

また、福島県民児協の主任児童委員活動研究委員会で作成された主任児童委員活動ハンドブックに影響を受け、藤沢市のハンドブックを作成しました。これにより、全地区の児童関連施設を把握することもできました。

この夏には、明治市民センターが直接関わった初の子ども食堂が開かれました。孤食解消や居場所づくりが目的ですが、何より参加してくれ

た子どもたちが、いきいきと食事作りに挑戦していた姿が印象的でした。

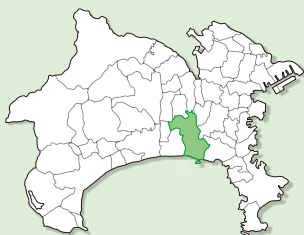
私たちが出会える子どもは、地域内のごくわずかかもしれません。けれど出会った子どもや保護者の方が困っている事があれば、何か手伝えることがあるかもしれません。地域内の施設・イベント等には、できる限りお邪魔して、まずは主任児童委員を知ってほしい!!民生委員・児童委員とは違うの?の問いかけに答えたい!!と思っています。そして、未来につながる宝となる子どもたちをみんなで見守り育てる活動を楽しみたいと思います。



子どもと大人と一緒にワイワイしながらカレーを作りました

地区の概況

藤沢市
明治地区



	人口	32,522人
	世帯数	13,992世帯
	子ども(15歳未満)	4,877人
	保育園・幼稚園	8園
	小学校	2校
	中学校	2校
	民生委員児童委員	31人
	うち 主任児童委員	2人

(令和6年4月1日現在)

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



川崎市多摩区生田第二地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 岸 芳枝

子育て中心の生活が一段落した頃に、保育士をしていた経験を活かして、放課後などの小学生の居場所である「わくわくプラザ」に関わり、スタッフとして小学生の成長を見守る楽しさを味わいました。主任児童委員として声をかけていただき、4期目になります。子育てサロンで親子とふれあう時間を重ねていくたびにとてもやりがいを感じています。年月とともに成長していくお子さんに会うと、あの時間を一緒に過ごし見守っていたことに時間が経つ早さを感じます。主任児童委員として親子に関わることは、私の中で宝物になっています。

親子で楽しめるまつり、つながりを感じる場所

多摩区では、毎年9月中旬に多摩区総合庁舎で「たまたま子育てまつり」を実施しています。

コロナ禍で中止した年もありますが、今年で22年目を迎えた地域の子育てネットワークを広げるイベントです。多摩区民生委員児童委員協議会は、情報広場として各地区民児協が実施している子育てサロンのポスターを展示し、チラシを置いて広報活動を行っています。おまつりに遊びに来た方々に知ってもらえるよう、多摩区主任児童委員と民生委員・児童委員のリーフレット、蛍光リストバンド、くじ引き券を入れた袋を来場されたお子さんたちに渡して、会場に来てもらうように工夫しています。

そこに以前子育てサロンに参加し

てくれたお子さんが来て成長した姿を見せてくれた時は、思わず喜びの声が大きくなります。おもちゃくじで欲しかったものが当たらなかったお子さんには、「また来年待っているよ～」と声をかけます。友達同士で喜んでいる姿を見ているだけで、私たちの表情も自然とほころんでしまいます。

他の参加団体は、ホールで歌や踊りのパフォーマンスをしたり、部屋では親子で作る工作・親子体操・読み聞かせ・ゲームなどを行ったりしています。参加している団体には研修会や会議などで会う関係者も多く「あの時はお世話になりました」とあいさつを交わしたりします。横のつながりが広がってきており、情報交換を行うなど、おまつりはより良

い関係作りに役立っています。

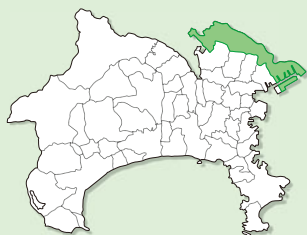
コロナ禍前の賑やかさには少し足りていない部分もありますが、会場の熱気は以前と変わらず、地域の皆さんが楽しめる場所になっているという自負があります。回を重ねるごとに館内での親子の会話や笑顔が増えていき、多摩区で子育てをして、つながれる場所をつくれていることに意義を感じています。



「たまたま子育てまつり」は、多くの親子の笑顔があふれるイベントです

地区の概況

川崎市多摩区
生田第二地区



人口	33,479人
世帯数	17,938世帯
子ども(15歳未満)	3,462人
保育園・幼稚園	8園
小学校	1校
中学校	1校
民生委員児童委員	34人
うち 主任児童委員	2人

(令和6年4月1日現在)

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



相模原市南区相模台地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 寺久保 加津美

私が主任児童委員になったきっかけは、平成7年に小学校のPTA会長をしていた時、公民館長から主任児童委員のお話を頂いたことです。過去に教員をしており、退職後は子どもに関わることをしたいと思っていたのでお引き受けしました。主任児童委員制度発足の翌年でしたので活動は手探り状態で、民生委員児童委員と共に活動しながら、主任児童委員として何ができるかを考え、地域の保育園情報を収集し、情報紙を作成していました。

現在は、民生委員児童委員のご協力のもと、子育てサロンの運営を中心に活動しています。

「地域のつながる居場所」を目指して～子育てサロンを通じて～

相模原市南区相模台地区は、小田急線「小田急相模原駅」の北西側に位置しており、駅から約1km続くサウザンロード相模台商店街は、多くの人で賑わっています。

私が代表を務めている子育てサロン「わくわく南台」は、相模台地域の民生委員児童委員と主任児童委員の10名で実施しています。サロン発足は平成18年2月で、今年で19年目になります。平成29年には、市社協から表彰状をいただきました。サロンの開催は8月を除く毎月第3水曜日午前10時から11時30分で、参加費無料、いつでも出入り自由です。ハロウィンなどの行事のある月は簡単な工作をしたり、親子で写真撮影できるように工夫しています。開催時は、BGMを流し居心地の良い雰囲気

気づくりを心掛け、最後に手遊び歌で盛り上げるなど親子で楽しめる場になっています。

サロンのねらいは、子育て中の親が子どもを遊ばせながら親同士でコミュニケーションをとったり、スタッフと話したりすることで、ほっとできる居場所であることです。そのためには、サロンに参加する親子やスタッフが気軽に楽しめることが大切だと思っています。「わくわく南台」には、単独で参加する親子が多いのでサロンを通じて仲良くなり「サロン以外でも集まっている」「自宅以外でほっとできる居場所となっている」などと言ってもらえると嬉しくなります。また、民生委員児童委員からは「定例会以外で民生委員児童委員の先輩方と話せる場がな

かったので、サロン準備の間に色々話することができ、仲間づくりができてとても良かった」と言われます。私もサロンを通じて、民生委員児童委員の方々と話ができて、主任児童委員活動の助けとなっていることが多々あります。

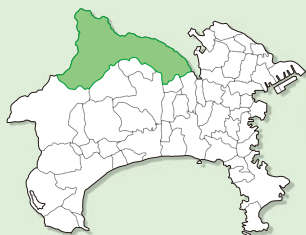
これからもサロンを通して色々なつながりがより一層できるよう努めたいと思います。



ママと一緒にハロウィン工作をしました

地区の概況

相模原市南区
相模台地区



	人口	44,852人
	世帯数	24,111世帯
	子ども(15歳未満)	4,585人
	保育園・幼稚園	9園
	小学校	4校
	中学校	3校
	民生委員児童委員	58人
	うち 主任児童委員	3人

(令和6年10月1日現在。民生委員児童委員・主任児童委員は令和6年11月1日現在)

キラリ輝く！ 児童委員活動～主任児童委員制度30周年を迎えて～



川崎市川崎区中央第一地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 結城 文与（写真左）

平成13年から2期6年にわたり主任児童委員を務め、子育てサロンの立ち上げに携わりました。退任後は、子ども会や登下校の見守りなど子どもとの関わりを大切に地域活動続け、令和4年11月に主任児童委員に再任し今日に至ります。

川崎市川崎区中央第一地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 井上 なおみ（写真右）

こども文化センターを拠点にバトントワリングチームを結成し、小学生と関わりながら24年になります。地域のイベント出演を通し民生委員とつながり、令和4年に主任児童委員をお受けしました。

ベテラン＆新人パディは「親子の笑顔」をエネルギーにして努めてまいります。

時代に合わせた子育てサロンの役割

中央第一地区は古き良き川崎が残る一方、タワーマンションやショッピングモール、広い公園もあり、加えて交通の便の良さから移住者が増え、小学校では児童数が急増し、外国につながるのある児童の増加が目立ちます。まさに「多様性」の象徴と言える地域です。

21年間続けている地区民児協主催の子育てサロンの役割も、時代に合わせた変化を求められてきました。最近の傾向として、1歳を目安にお子さんを保育園に預けて仕事を始めるお母さんが増え、サロンを利用する期間が短くなっています。そこで、日本の伝統や季節の行事を取り入れ、工作などをしながら、短い期間でもお母さん同士が交流できる雰囲気を作るよう心がけています。

また「地域子育て支援センターおしま」の保育士さんにお手伝い

ただき、歌や手遊びなど親子でふれあう時間も大切にしています。毎月のサロンには、地域みまもり支援センターの保健師さんが来てくださり、交流の輪に入りお母さんたちの話を聞いてくれます。育児のアドバイスはもちろん、地域の子育て情報や相談窓口の案内などの支援をしてくれます。

また、令和4年度より、毎年3月に子育てサロンと地域みまもり支援センターが協力し「日本人親子と外国人親子の交流会」を開催しています。

前述のように、外国人の増加に伴い子育てサポートも必要になっています。令和6年3月に開催した交流会では、親子で楽しめるおすすめスポットなど身近な話題から入り、メインテーマ「防災を考える」について話し合いました。区役所危機管理担当の方からアドバイスを受けなが

ら、不安なことや分からないことを質問したり、備蓄品のことや避難場所・家族との連絡方法などを確認したりと、外国人に限らず日本のお母さんも改めて防災について考える良い機会になりました。終了後のアンケートには「子ども同士も一緒に遊べると良い」「各国のお祭りや伝統料理を知りたい」などの意見が寄せられました。

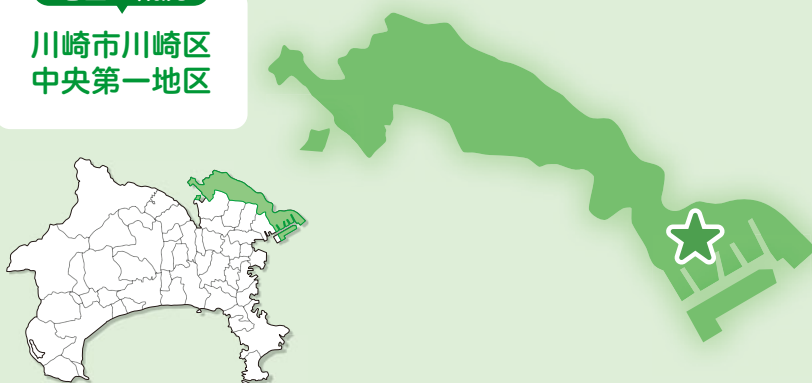
子育てサロンの継続には、関係機関との連携が不可欠です。地域のニーズに柔軟に対応できるよう協力していきたいと思っています。



交流会では、区役所の方からアドバイスを受けながら様々なことを話し合いました

地区の概況

川崎市川崎区
中央第一地区



人口	28,633人
世帯数	17,740世帯
子ども（15歳未満）	2,953人
保育園・幼稚園	21園
小学校	2校
中学校	1校
民生委員児童委員	21人
うち 主任児童委員	2人

（令和6年5月現在。民生委員児童委員・主任児童委員は令和5年9月現在）

福島県版は当初、主任児童委員間の引き継ぎを目的に作成されたようですが、民生委員さん等にも配布されたと聞いています。引き継ぎについて、鎌倉市はどうですか。

（長原） 10年ほど経験のある主任児童委員の先輩から引き継ぎました。「地元で顔を覚えてもらうことが一番の役割」と助言をいただき、登下校時の子どもへの挨拶や子育てサロンでのお母さん同士の交流、地域活動のお手伝いなど、できる範囲で取り組んでいましたが、着任後数ヶ月でコロナにより活動が中断しました。サロン再開の頃、転居のため主任児童委員が私1人になった時は民生委員にご協力いただきました。また、知り合いの看護師さんがご家族の介護で休職すると聞き、介護の気分転換にもなるかと、子育てサロンの活動にお誘いしたところ、快く参加してくださいました。我々も参加者も、とても心強く感じたことを覚えています。

（泉谷） 子ども達は名前が分からずとも、活動を通してこの人は信頼できると認識します。そうすると主任児童委員も前向きな気持ちになる。しかし何をしたらよいか分からないと悩み、1期で辞める方が多いのも事実です。

学校との関わりについて

（目代） 自身はPTA活動をしていた



長原さん（鎌倉市）

こともあり、小学校に配置される児童支援コーディネーターや中学校の先生との交流会等を通じ、子どもの様々な情報をいただいています。また、保健師との情報交換では主任児童委員の活動紹介もしています。これらの機会を得られた情報をもとに、不登校の中学生の所在を確認したケースもあります。一方、先生の異動等により学校とのつながりが希薄となった地区もあることから、活動の継続性という点からも課題というふうに思います。

（泉谷） 学校と主任児童委員の関係はそれぞれ異なりますが、交流会等を通して、新任の主任児童委員でも学校とつながることができると思います。学校との関係性は全国的な課題で、全民児連では教育機関と行政機関向けに活動紹介チラシ『知ってください！児童委員、主任児童委員』（※）を作成していますのでご活用ください。学校との関係について藤沢市はどうですか。

（小林） 藤沢市では、主任児童委員が小学校へ出向き、主任児童委員の紹



泉谷准教授
（聖隷クリストファー大学）

介パンフレットを新1年生の保護者に配布してもらうよう校長先生にお願いしています。また小中学校の校長先生等との懇談会やコミュニティースクール（学校運営協議会）、授業支援等のボランティア活動への参加・協力等に努めています。これにより学校の様子を知ることができ、互いの距離が近づいている実感があります。

継続した活動とするために

（小林） 介護や子育てのために辞めるのはやむを得ないと思いますが、つまらない・やりがいがないからと辞めてしまうのはもったいない。様々な場面で主任児童委員の発言する機会が少ない等のお話も聞くので、できれば他の地区の様子も見たいと思っています。私の地区では役割の区別なく、催し物を手伝うようにして、そこが楽しかったりします。活動が楽しければ1期3年で辞めることはないと思います。

（豊田） 最近、主任児童委員と民生委員・児童委員の役割の違いが理解されるようになったと感じます。私は



座談会当日の様子

関係機関からの子どもの情報をできる範囲で地区を担当する民生委員・児童委員と共有するようになりました。以前、ケース会議で私は子どものために何ができるのか悩んでいましたが、主任児童委員活動にも活かすことができると平成30年に子ども居場所「こども広場ウェルカム」を立ち上げ、6年が経ちました。私の任期は残り1年ですが、主任児童委員が少しでも長く活動が続けられるよう前述のハンドブックづくりにも取り組んでいます。

（福祉タイムズ3月号に続く）

（地域課）

※活動紹介チラシ「知ってください！児童委員、主任児童委員」は全民児連HPよりダウンロードできます

教育機関向け

行政機関向け



キラリ輝く！ 児童委員活動 ～主任児童委員制度30周年を迎えて～

持続可能な児童委員、主任児童委員活動に向けて

主任児童委員による座談会（上）

令和6年度福祉タイムズの連載「キラリ輝く！児童委員活動」の総括として、2月号および3月号では執筆にご協力をいただいた県内の主任児童委員4名と学識者による座談会を開催し、児童委員、主任児童委員活動の現状や課題、持続可能な児童委員、主任児童委員活動に向けた思いなどを語っていただきました。

参加者：目代 由美子 さん（川崎市宮前区宮前第三地区民児協）

豊田 里美 さん（相模原市中央区星が丘地区民児協）

小林 美幸 さん（藤沢市明治地区民児協）

長原 桂 さん（鎌倉市第一地区民児協）※いずれも主任児童委員

聞き手：泉谷 朋子 さん（聖隷クリストファー大学准教授）（以降は敬称略）

各地の活動の様子や課題について

（泉谷）まず、主任児童委員として現在どのような活動をされているのか、課題等を含めて伺います。

（目代）私が新人だった20年ほど前は関係機関と情報交換を行うことが多く、PRチラシ等を配布しながら地道に今の活動につなげてきた印象があります。今では赤ちゃんサロン等、当然のように活動していますが、主任児童委員を取り巻く状況の変化を感じます。一方、新任の主任児童委員が仕事のため定例会を休みがちになり、民児協内で孤立している等の話も聞かれたため、単位民児協会長の集まる会議で主任児童委員ともコミュニケーションをとっていただくようお願いしています。

（小林）最近、藤沢市の人口増加に伴



目代さん（川崎市宮前区）

い若いお母さん達も増えていきます。子どもの様子を常に把握する必要性を感じていたので、子どもの居場所をサポートする、市の「地域子どもの家」の運営にも参加しています。

藤沢市では年4、5回開催する主任児童委員連絡会で児童相談所や市職員と事例検討や情報交換を行っています。他地区の主任児童委員とも機会のあるごとに励まし合い、情報交換するよう努めています。

（長原）鎌倉市には10地区の民児協が



小林さん（藤沢市）

あり、1地区2名の主任児童委員が配置され、月に一度の10地区が揃う連絡会で情報交換を行っています。子育てサロンでは、各地区それぞれの特徴を活かし「本の読み聞かせ」や「公園遊び」「コンサート」等を行い、地区を問わず子どもや親のニーズに合った活動に参加できるよう配慮しています。午前中に乳幼児の居場所として利用できる「放課後まぐらっ子（学童保育・アフタースクール）」は、運営が民間委託となり、意思疎通が難しい地域もあるのが現状です。しかし、実際に行事に参加した小学生と乳幼児との関わりや楽しそうな姿を見ると、年齢を超えた交流の大切さを感じ、主任児童委員が間に立つてよい関係を築いていきたいと思いました。

（豊田）相模原市では主任児童委員の集まる機会が年4、5回あり、その際に教育委員会や児童相談所等の協力によりセミナーや情報交換等を行っています。活動には市が行う「子育ての場（育児相談等）」への参加や地区での子育てサロンの実施等があります。



豊田さん（相模原市中央区）

ですが、参加する子どもの数は減少傾向にあります。学校との連携は活動上とても重要ですが、先生の異動等で子どもの情報が十分に得られなくなる場合があります。そのため学校をはじめとする関係機関と主任児童委員との関わり方について共通した指標のようなものがあれば良いと考えています。一方、主任児童委員自身もその役割や活動の仕方について悩みを抱えている方も多く、現在、ハンドブックを作成しているところです。

委員活動のサポートについて

（泉谷）藤沢市で作成されたハンドブックについてお聞かせください。

（小林）藤沢市では令和6年3月、福島県版を参考に主任児童委員ハンドブックを作成しました。内容は主任児童委員の歴史から始まり、実際の活動、実施した研修の概要等を掲載していて、市内の主任児童委員、民生委員・児童委員に一人一冊配布しています。

（泉谷）福島県版のハンドブックをもとに、地域の実情に合わせて作成している地域はいくつもあります。

キラリ輝く！ 児童委員活動 ～主任児童委員制度30周年を迎えて～

持続可能な児童委員、主任児童委員活動に向けて

主任児童委員による座談会（下）

令和6年度福祉タイムズの連載「キラリ輝く！児童委員活動」の総括として、2月号および3月号では執筆にご協力をいただいた県内の主任児童委員4名と学識者による座談会を開催し、児童委員、主任児童委員活動の現状や課題、持続可能な児童委員、主任児童委員活動に向けた思いなどを語っていただきました。今号は座談会（下）をお伝えします。

参加者・目代 由美子 さん（川崎市宮前区宮前第三地区民児協）

豊田 里美 さん（相模原市中央区星が丘地区民児協）

小林 美幸 さん（藤沢市明治地区民児協）

長原 桂 さん（鎌倉市第一地区民児協）※いずれも主任児童委員

聞き手・泉谷 朋子 さん（聖隷クリストファー大学准教授）（以降敬称略）

「世代を超える」がキーワード

（泉谷）主任児童委員の年齢要件は自治体ごとに設定が異なり、なり手の問題にも関係します。先程、仕事をしながらの活動についてお話がありました。鎌倉ではいかがですか。

（長原）鎌倉市の主任児童委員の定年は65歳で、私が2期目に入る前に半分以上が新人になりました。このため活動の仕方や仕事との両立について話し合い、会議には1地区2名の主任児童委員のうち、いずれかが参加すれば良いことにしました。月一回の連絡会では各地区の活動内容を積極的に情報交換して、サロン講師（子どものヘアカット教室、リトミック等）の紹介や親子工作のやり方等を教えました。また、定年で退任された方には、引き継ぎ3カ月後

頃に主任児童委員のあり方やケース対応の心得について教えていただきました。私の地区のパートナーも定年で退任されますが、年齢で括らない方が良いのではないかと思います。

（泉谷）なり手の問題もあり、年齢で括って良いか検討が必要だと思います。また、長原さんからは「放課後かまくらっこ」の小学生と子育てサロンの小さな子どもが一緒になると、小さな子どもがとても喜ぶとの話をいただきました。活動においては「世代を超える」が一つのキーワードと言えるのではないのでしょうか。

（長原）そのように思います。近隣の大学の学園祭で、大学生主催の親子イベントのお手伝いをしています。そこででは大学生が手作りゲームや枯葉のプール等で遊んでくれます。子

どもにとって少し年の離れたお姉さんとの遊びは楽しいようで、とても喜んでいきます。また、民生委員や地域の方と合同で行う、小学校での昔遊びも互いに楽しんでいました。

（泉谷）以前「子どもとの関わり方が分からない」と言っていた年配の民生委員さんが、子どもたちから話しかけられ、とても嬉しそうにしていました。藤沢市の小林さん、例えば障がいのある子どもとの関わりなどはありませんか。

（小林）地区社協主催の障がい者向けスポーツイベントのお手伝いをする中で、障がい児や保護者の方と接することがあります。保育園の園児と近隣にお住まいのお年寄りの交流会にも参加しています。それらに参加することで気づくことはたくさんあります。

中学生の福祉体験、子育て中のお母さんにとっても貴重な経験に

（目代）自身の地区では小学校で一緒に花壇を作ったり、中学校では福祉体験（高齢者や妊婦の疑似体験等）のお手伝いもしています。福祉体験に子育てサロンの親子に参加しても

らうことがあります。小さな子どもを見ると中学生の表情がパッと明るくなり、とても喜んでくれます。それがすごく楽しい。また、区の「ひろばマルシェ」（区民活動団体による

出店等）に来ているお母さんと手形・

足形スタンプ等で交流しながら子育て支援情報を伝えたり、悩みごとを聞いたりしています。小学校の先生方との交流については、現在、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）に地区民児協の会長が参加していますし、小学生の登下校時の見守りには引き続き目を配っています。

（泉谷）コミュニティ・スクールのガイドラインでは構成員に民生委員・児童委員の代表が挙げられており、民児協会長が参加するケースも多いと思います。目代さんから中学校での福祉体験のお話がありましたが、普段はサロンで支えられている立場のお母さんたちが中学生と交流し子育ての話をすることは、中学生だけでなくお母さんたちにとっても貴重な経験になっていると聞きます。また、主任児童委員が中学校と協力して赤ちゃん教室を開催した際、事前に「赤ちゃんが来るよ」と生徒たちに伝えていたら、不登校だった生徒が赤ちゃんに会いたくて登校してきたと聞いたこともあります。

（目代）中学校の福祉体験で、あるお母さんは、自身の悲しい経験をもとに「皆さんが生きているのは奇跡です」と、命の大切さについて話をしてくれたこともありました。

主任児童委員だからできること

（泉谷）中学校での福祉体験は、主任児童委員だからこそ、お母さんたち

〈神奈川県社協〉 民生委員児童委員部会ホームページのご案内

民生委員児童委員部会は、神奈川県社協の会員となっている、神奈川県内の民児協が、県・政令市という枠を超えて活動するための場です。

県内の民生委員児童委員としての活動推進や課題解決のための取り組みを行っています。
身近な地域で活動する民生委員児童委員のことを、多くの方に知っていただけるよう、PRポスター、PRチラシ、PR動画の制作等もしています。



URL : <https://www.knsyk.jp/service/minsei-bukai>

キラリ輝く！ 児童委員活動 ～主任児童委員制度 30 周年を迎えて～

令和7年9月発行

編集・発行 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 民生委員児童委員部会

